

iOS 10以降搭載デバイスにて弊社製品を使用する際のご注意

謹啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

iOS 10以降が搭載されているデバイスにて、弊社対象製品をBluetooth接続で使用した場合に確認されている現象と、その対応方法について、下記のとおりご案内申し上げます。

謹白

記

1. 対象製品

Cyclops ALFARK-5000X
Cyclops2 ALFARK-5200X
CylockLibre ALX-2100X

2. 確認されている現象

対象製品をiOS 10以降が搭載されているデバイスとBluetoothで接続し、Webブラウザの入力エリアやメモ帳などにスキャンしたデータを表示する際、以下のような現象が発生し、データが正常に表示されない。

- ・ データが桁落ちする
- ・ データの途中で改行が入る
- ・ データの一部または全部が表示された後に消えてしまう

3. 現象の対応について

iOS10以降が搭載されているデバイスのキーボード設定を「English(US)」にいただき、対象製品のキャラクタ間ディレイ(文字間待ち時間)の設定値を初期値の「無し」から「50ms」以上に変更していただくことで、現象を回避することが可能です。

キャラクタ間ディレイの変更につきましては、「4. キャラクタ間ディレイ(文字間待ち時間)設定バーコード」を読み取らせることで設定可能です。

尚、2016年10月11日までにご購入いただいた「Cyclops ALFARK-5000X」及び2016年6月20日までにご購入いただいた「Cyclops2 ALFARK-5200X」につきましては、最大設定が「30ms」となっておりますのでご注意ください。ご不明な点がございましたら、製品サポートセンター(TEL:050-3733-0692)、または担当営業までご相談ください。

4. キャラクタ間ディレイ(文字間待ち時間)設定バーコード

キャラクタ間ディレイ設定バーコードは以下のバーコードから一つを読み取らせてください。
初期値は「無し」に設定されております。

機能	状態	バーコード	コード
キャラクタ間のディレイ時間	無し		A024A0
	10ms		A024A1
	20ms		A024A2
	30ms		A024A3
	40ms		A024A4
	50ms		A024A5
	60ms		A024A6
	70ms		A024A7
	80ms		A024A8
	90ms		A024A9
	100ms		A024AA

以上